

報道各位

2026年2月26日
株式会社日本能率協会コンサルティング
代表取締役社長 大谷 羊平

JMAC ミツイワ社「FIELD system Basic Package(略称:FsBP)」をIoT7つ道具®に新規認定 ～装置の稼働状況／実績を「見える化」！業務改善に活かせるオンプレミス型システム～

株式会社日本能率協会コンサルティング(本社:東京都港区・代表取締役社長:大谷羊平、以下 JMAC)は、この度、ミツイワ株式会社(本社:東京都渋谷区・代表取締役社長:高橋洋喜、以下ミツイワ社)が提供するファナック社 CNC 稼働監視システム「FsBP(FIELD system Basic Package)」(以下、FsBP)について、「IoT7つ道具®」認定制度の第132号認定ツールとして新規認定をいたしました。

この認定を通して、FsBPはIOS、IOA、IOC、IOQの4領域で工場の改善活動を支えるデータ基盤を構築することが可能です。ファナック製 CNC はネイティブコマンド、他社製機器は標準プロトコル(MTコネクト、OPCUA)を通じて簡単に接続でき、整理整頓されたデータを保管します。

「IoT7つ道具®」とは

製造現場でどのような情報が可視化されると現場の改善活動が活性化するか、このことについて、JMACでは、「IoT7つ道具」というコンセプトを推奨しています。

IoT7つ道具とは、現場で可視化したい情報を、①位置(Location)、②作業(Operation)、③場面・状態(Situation)、④数量(Count)、⑤危険(Hazard)、⑥稼働(Availability)、⑦品質(Quality)という7つ視点で整理しています。

この7つの視点から現場におけるデジタルツールの導入・活用について考えることができれば、人の能力、設備の性能、材料の機能をトータルで活かすことができるのではないかと考えています。

JMACでは、「IoT7つ道具」の提唱とともに、これらの視点・分析技術を活用したIoTコンサルティング支援展開も行っております。

①IOL	位置(Location)	人・物・荷役機器等の位置把握や動線把握
②IOO	作業(Operation)	作業や動作の認識・測定
③IOS	出来事(Situation)	不良や故障等発生時の状態・状況把握
④IOA	稼働(Availability)	設備や機器の稼働・不稼働把握
⑤IOC	数量(Count)	出来高・不良・仕掛在庫等の数量把握
⑥IOQ	品質(Quality)	品質測定や機器状態の把握
⑦IOH	安全(Hazard)	危険場所・ヒヤリハット警告や不安全行動の認識

IOT 7 TOOLS



[「IoT7 つ道具®」について詳しく知る](#)

[「IoT7 つ道具®」について動画で知る](#)

「IoT7 つ道具®」認定制度とは

IoT7 つ道具認定は、JMAC が 2019 年 6 月に独自に立ち上げた制度です。

世の中にある優れたデジタルツール／サービスを、JMAC が提唱する IoT7 つ道具の領域と、5 つのコンセプトへの合致度を評価し、認められる製品を、「IoT7 つ道具」として認定をしています。7 つの領域をつなげるプラットフォームとなる製品も認定対象としています。

[「IoT7 つ道具®」認定制度について詳しく知る](#)

■ミツイワ社の「FsBP(FIELD system Basic Package)」について

【FsBP(FIELD system Basic Package)」の特長】

FIELD system Basic Package

現場の設備とネットワークでつながり、見えにくかった設備のデータが見える、そしてそのデータを活用することができるオールインワンのデータ活用基盤です。

つながる・見える・止まらない工場の実現に、大きく寄与いたします

- 5 分で簡単接続(ファナック製 CNC であれば即時見える化)
- 機械停止要因を詳細に把握
- CNC のバックアップ／エラーをメール通知
- 遠隔から工場全体をまとめて監視
- 他社製 CNC 搭載機や従来型設備も稼働監視に対応
- 稼働率向上につながる生産状況の見える化を手軽に実現



■ソリューション提供

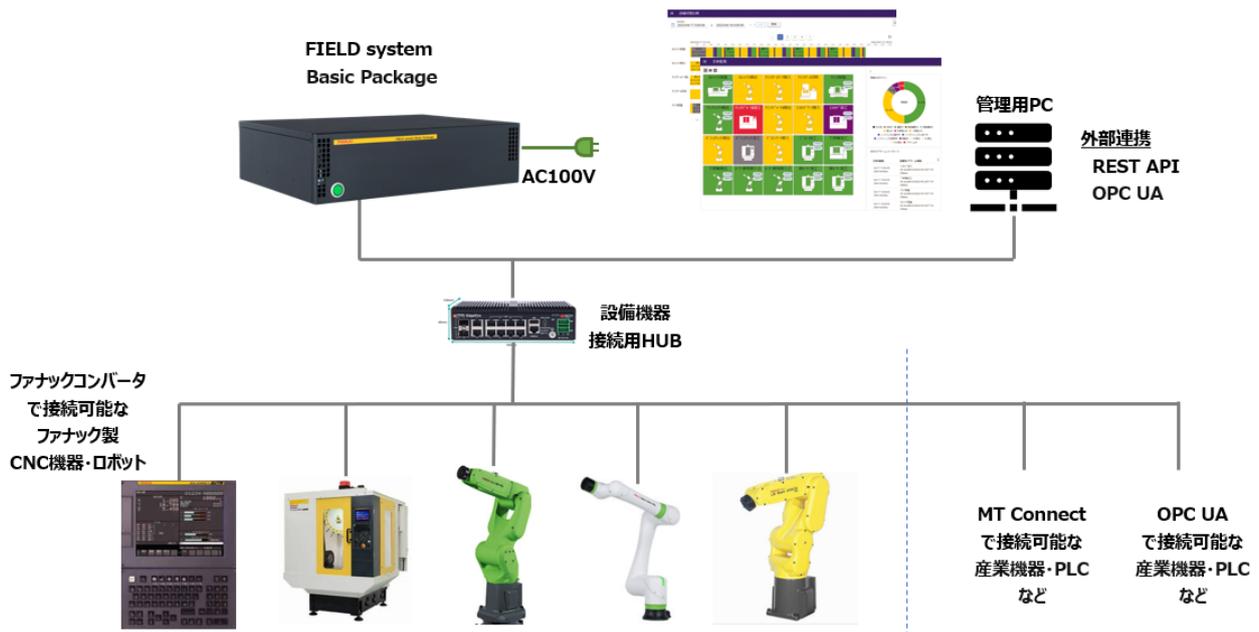
ミツイワ株式会社



■製造元

ファナック株式会社





【ミツイワ社提供の特長】

ミツイワは、IT・NW インテグレータとして基幹業務を支えて参りました。FsBP は、1対1接続はもちろんのこと、1対多接続や更に事務用 PC からの接続活用により、見える化の価値を高めます。その運用を実現するには、セキュリティを考慮した NW 構築や、BI ツール等の分析環境の構築が重要です。

弊社は導入から運用までを支援する、成果創出のパートナーです。

【基本パック】



【ミツイワサービスの特長】

①NWインフラ構築	②非ファナック設備へのFsBP接続	③FsBP導入後の運用支援	④各種ITシステムとの連携
<ul style="list-style-type: none"> ・NW機器選定、提案、構築 ・LAN工事（有線/無線） ・セキュリティ機器選定、提案、構築 ・各種NWマネージドサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入前の机上接続判定サービス（無償） ・各種産業プロトコルを経由しての接続(OPC UA、MT-connect等) ・レガシー機への接続（非Ethernet機、RS232C等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集データの分析支援（DX伴走支援サービス） ・障害発生時の一次受付サービス（MSSサービス） 	<ul style="list-style-type: none"> ・SEによる外部ツールとの連携（BIツール等） ・MES、ERP等上位ITシステムとの連携

IoT7 つ道具®認定理由

「FsBP」はファナック製装置での稼働が既に実証されており、また導入実績も豊富なシステムであるため、導入に際してもスピーディに導入・実装が可能です。
「見える化」に向けたダッシュボードも完備されており、ユーザー視点で見て非常に利便性の高いシステムであることが評価ポイントでした。

《株式会社日本能率協会コンサルティング 概要》

社名：株式会社日本能率協会コンサルティング（JMAC）

所在地：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 7 階

TEL: 03-4531-4300(代表) FAX: 03-4531-4301 <https://www.jmac.co.jp>

創立：1980年4月1日(創業1942年)

資本金：2億5千万

社員数：約370名

業務内容：

経営コンサルティング業。戦略、マーケティング&セールス、R&D、生産、TPM、サプライチェーン、組織・人事、BPR、ITビジネスなど、クロスファンクショナルなコンサルティングサービスを展開。

■広報・取材・その他に関するお問合せ先：

株式会社日本能率協会コンサルティング

ビジネスイノベーション本部 広報担当：豊島 涼子

TEL: 03-4531-4307 携帯:080-9356-5138

E-mail: ryoko_toyoshima@jmac.co.jp

以上